

## (2) 栃木県宇都宮市立図書館

家庭・学校・地域・企業総ぐるみの「子ども読書のまち宇都宮」を目指す取組を推進する第2次宇都宮市子ども読書活動推進計画

### 【連携の経緯】

#### 1 宇都宮市子ども読書活動推進計画（第1次）（平成16～平成20年度）の策定

平成16年7月に「市立図書館と学校図書館を核とした子ども読書活動の推進」を基本方針の一つとする宇都宮市子ども読書活動推進計画（第1次）を策定した。

その中で示された重点事業とその成果については、

- (1) 学校図書館整備事業→学校図書館図書標準をほぼ達成（達成率98.6% 平成19年度）
- (2) 市立図書館と学校図書館のネットワークの整備→市立図書館と学校図書館を結ぶ物流体制の確立（平成18年4月）
- (3) 学校図書館を担う人材の適正配置→学校図書館司書業務嘱託員の全校配置（平成18年4月）
- (4) 休日等における学校図書館の活用→長期休業中の学校図書館開館（小15.3日、中17.3日）
- (5) 読み聞かせボランティア研修会・交流会の実施→年2回実施であった。

#### 2 みや図書館サービスプラン（宇都宮市図書館機能・サービス向上計画）の策定

平成20年5月に策定した「みや図書館サービスプラン」の中で、「小中学校との関係機能強化と学校や教職員への支援」を重点施策の一つとし、5つの重点事業を掲げた。重点事業については以下のとおりである。

- (1) 学校向け団体貸出の充実
- (2) 学校希望図書の貸出サービスの向上
- (3) 学校との情報交換体制の改善
- (4) 教職員の教育活動支援の充実
- (5) 学校図書館担当者への研修支援の充実

#### 3 宇都宮市子ども読書活動推進計画（第2次）（平成21～平成25年度）の策定

現在は、第1次計画の成果と課題を踏まえ、「もっと。ずっと。グンと。読書を通じて育む“豊かな心”と“人との絆”子ども読書のまち宇都宮」を目標とした第2次計画の展開中である。主な活動指標として、

- (1) 子どもの1か月の読書量→小学生20冊、中学生9冊、高校生3冊
- (2) 市立図書館と学校図書館の図書の総貸出数→6,000,000冊
- (3) 読書ボランティアの活動人数→1,800人

などを掲げ、具体的には

- ①団体貸出サービスの充実
- ②学校図書館支援ボランティアの育成
- ③学校図書館支援ボランティア研修会・交流会の充実
- ④学校図書館司書業務嘱託員の授業支援の充実
- ⑤ブックリストの作成・充実

などに取り組んでいる。

## 【連携事業の実際】

### 1 組織・体制

学校との連携に係るスタッフは以下のとおりである。

☆宇都宮市教育委員会学校教育課職員（研修等担当）

☆宇都宮市立図書館 館外奉仕グループ 職員 4 名、非常勤及び臨時職員 5 名（いずれも兼務）

※図書館と教育委員会事務局が連携して学校図書館の運営を支援している。

### 2 連携事業の主な内容

#### （1）学校巡回図書

〔概要〕小中学校の各学年毎に読書や学習の参考になる本をセット（1 箱 40 冊）にして、全市立小中学校及び私立中学校 3 校、計 96 校に 1 セットずつ配送する。

〔開始〕平成 18 年度

〔巡回方法〕各小中学校を集配車が週 1 回巡回する。

〔図書の内容〕・小学校では学年別に楽しい絵本や読み物、授業の参考になる本など

・中学校では学年別に、読み応えのある本、教科の参考になる本など

〔利用方法〕学校図書館または各教室などに置く。校外への持ち出しは禁止している。

#### （2）学校への貸出

##### ①学校希望図書

〔概要〕授業や読書の時間に使用したい図書を図書館の蔵書からテーマに基づいて選択し、貸し出す。

〔開始〕平成 18 年度

〔対象〕市内全小中学校

〔貸出期間〕1 か月

〔貸出冊数〕1 テーマにつき 40 冊まで〔最大 5 テーマ、200 冊まで〕

〔申込方法〕配送希望日の 1 週間前までに、申込書にテーマ、学年、教科、冊数を記入し FAX 等で申し込む。または、図書館 HP の蔵書検索画面から予約する。

〔貸出・返却方法〕学校巡回図書サービスの集配車により、発送と回収を行う。

##### ②学校パック貸出

〔概要〕図書館が学習や読書のテーマについて選んだ図書を、1 箱 40 冊以内でセット（学校パック）にし、箱単位で貸出を行う。

〔開始〕平成 20 年 2 月

〔対象〕市内全小中学校

〔貸出期間〕1 か月

〔貸出冊数〕最大 5 箱まで

〔申込方法〕図書館 HP の「小中学校支援メニュー」のブックパック一覧画面から予約する。

〔貸出・返却方法〕学校巡回図書サービスの集配車により、発送と回収を行う。

### ③団体貸出

〔概要〕 学校が読書の時間に使用したい図書を来館して選んだ後、長期の貸出を行う。

〔開始〕 昭和 56 年度

〔対象〕 市内の小中学校等

〔貸出期間〕 6 か月

〔貸出冊数〕 500 冊まで（調べ学習用の図書は含まない）

〔申込方法〕 来館の 3 日前までに、テーマ・冊数を図書館に申し込む。

〔貸出・返却方法〕 貸出・返却とも借り受ける団体が配送する。

## （3）学校図書館担当者等研修（市教委学校教育課が主催し、市立図書館が協力）

### ①担当者研修

〔対象〕 司書教諭・学校図書館主任

〔回数〕 年 4 回

〔内容〕 講演会、実践報告等

### ②学校図書館司書業務嘱託員研修

〔対象〕 学校図書館司書業務嘱託員（学校図書館司書）

〔回数〕 年 10 回

〔内容〕 学校図書館運営、蔵書管理ソフト実技、ブックトーク実技、図書修繕実技等

### ③学校図書館活用研修

〔対象〕 司書教諭・学校図書館主任等、および学校図書館司書業務嘱託員（学校図書館司書）

〔回数〕 年 1 回

〔内容〕 実践報告・講話

## （4）学校読み聞かせボランティア研修

### ①小学校読み聞かせボランティア研修会

〔回数〕 年 2 回

〔内容〕 読み聞かせの基本、本選び等

### ②交流会

〔回数〕 年 2 回

〔内容〕 各学校での活動状況報告等

## （5）学校訪問おはなし会

平成 21 年度は、小中学校のべ 13 校を訪問した。参加児童生徒数は 4,803 人である。この事業は図書館職員のほか、ボランティアの協力を得て実施している。

## （6）調べ学習への協力

総合的な学習の時間での調べ学習に対して、協力を実施している。平成 21 年度は、のべ 9 校、319 名を対象に行われた。

【参考資料】

(1) 各学校に配布された利用マニュアル

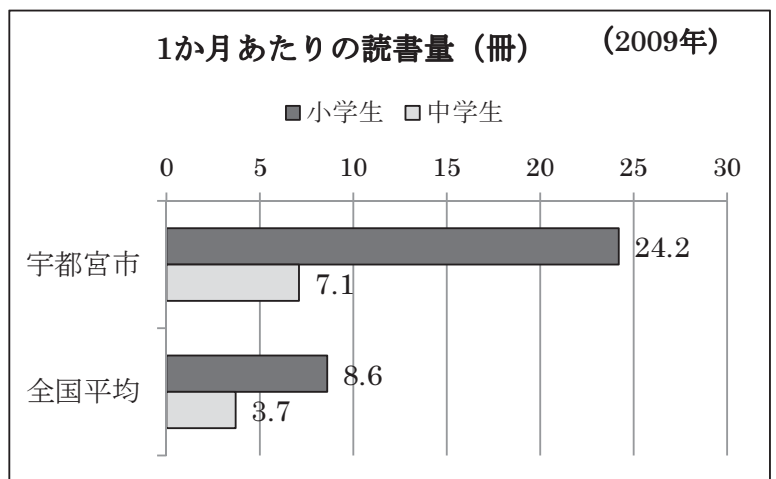
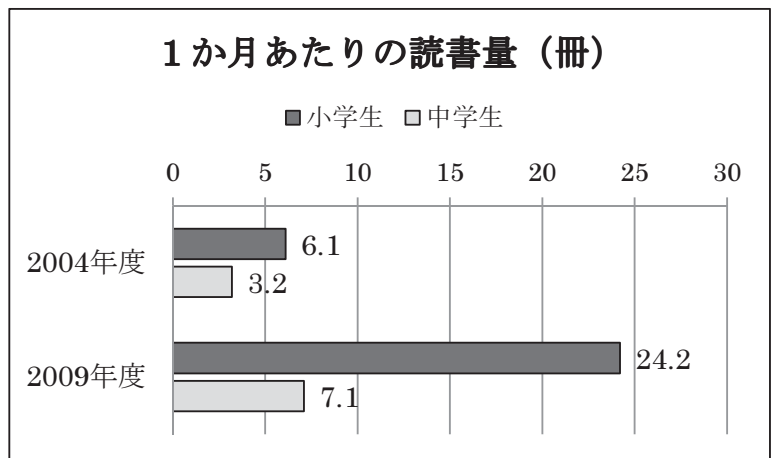
(2) 読書量の変化

**学校図書館の市立図書館利用マニュアル**  
平成21年12月現在

- 1 学校巡回図書サービスについて (該当校のみ)
- 2 学校への図書貸出について
  - (1) 学校希望図書貸出
  - (2) ブックバック貸出
  - (3) 団体貸出
- 3 宇都宮市立図書館ホームページ 小中学校支援メニューについて
  - (1) 利用にあたっての注意
  - (2) 小中学校支援メニュー利用の仕方
- 4 図書館の学校支援サービスQ&A

申込書・報告書等 (複写して使用してください)

宇都宮市立図書館 館外奉仕グループ



館名 : 宇都宮市立図書館 (本館)  
 所在地 : 〒320-0845 栃木県宇都宮市明保野町7番57号  
 TEL : 028-636-0231  
 FAX : 028-639-0740  
 設置年 : 昭和56年  
 設置主体 : 栃木県宇都宮市  
 ホームページ : <http://www.lib-utsunomiya.jp/>  
 貸出者数 : 約30万4千人  
 蔵書数 : 約59万2千冊  
 貸出数 : 約129万4千冊



※データは全て平成21年度のもの